

## 今月のKYT（危険予知トレーニング）

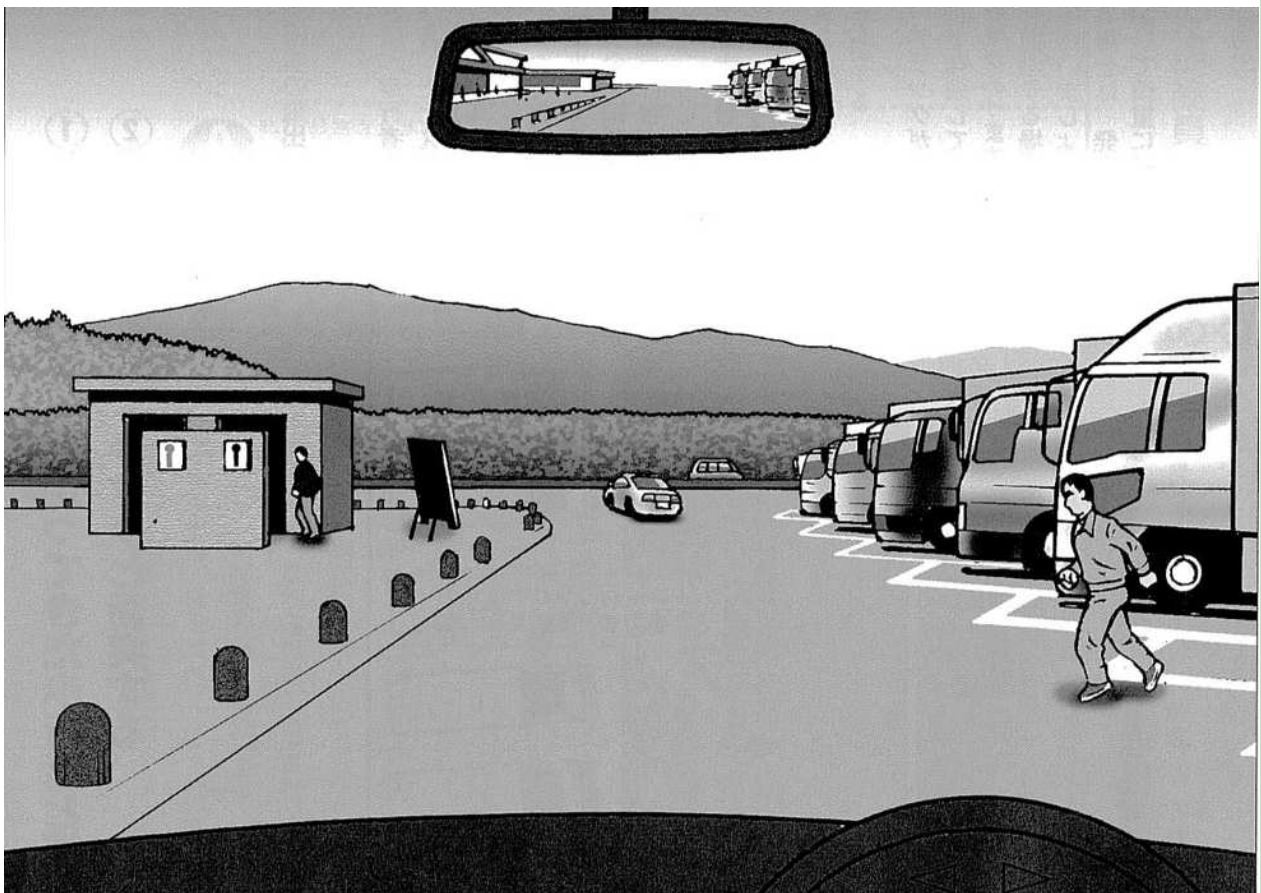
### ◆ 高速道路のサービスエリア内を走行中です。

- 休憩を終えて本線に向かっていきます。
- 自車は、このまま進んで行きたいのですが・・・。

【解説は次ページ】

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

## Q どんな危険が 潜んでいますか？



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名 \_\_\_\_\_

1 \_\_\_\_\_

2 \_\_\_\_\_

3 \_\_\_\_\_

 知 預 予 知  
危 険 予 知  
ポ イ ント

- ① トイレに行こうと走ってきた歩行者と衝突する。
- ② 発進してきたトラックと衝突する。

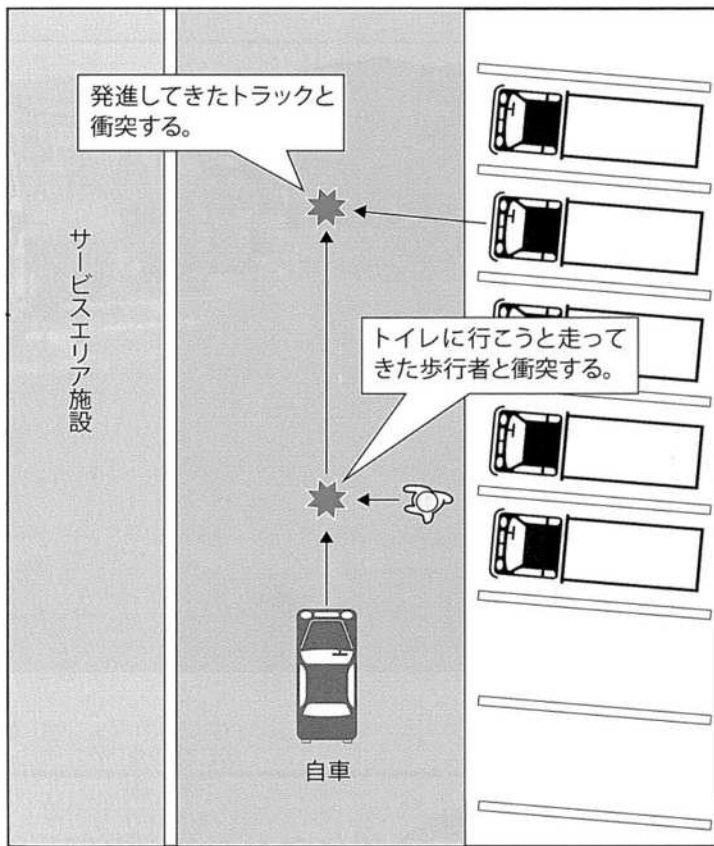
SA・PAでは歩行者の飛出しに注意する

SA・PA内では、歩行者の動きに注意しましょう。たとえば、トイレに行こうと急いでいる人は、車への注意が疎かになり、車の陰から飛び出してくるおそれがあります。また「車は止まってくれるだろう」と考え、安全を確認せず道路を横断してくる歩行者もいます。

SA・PA内では歩行者の飛出しを予測し徐行しましょう。

駐車しているトラックが発進することを予測する

この場面では、トラックが自転車の接近を見落として発進してきた場合に衝突する危険があります。駐停車両の前を通過する場合は、その動静に注意を払いましょう。運転席に人がいる場合は、発進してくることを予測して慎重に通過しましょう。



SA・PAでは、人と車の両方に注意を向けよう

KYT(危険予知訓練)は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。